

《巻頭言》

第17回日本禁煙学会学術総会を開催するにあたって

第17回日本禁煙学会学術総会実行委員長、日本禁煙学会理事
禁煙・受動喫煙防止活動を推進する神奈川会議会長

加濃正人

テーマは「禁煙推進の連携と協働」

2023年10月28日(土)～11月12日(日)の16日間、第17回日本禁煙学会学術総会を開催させていただくことになりました。形式は、実行委員会内で検討を重ねた結果、オンライン中心のハイブリッド開催(ビューイング会場を設定してのオンライン開催)とすることといたしました。COVID-19のパンデミックは収束していく可能性もありますが、現時点では必ずしも楽観視はできない状況であり、直前の形式変更等による準備不十分の事態を避けるため、あらかじめ確実な開催形式を定めて十全の準備を整えることを優先いたしました。皆さまのご理解をいただければ幸いです。

学術総会のテーマは「禁煙推進の連携と協働」といたします。医療や医学の問題として語られることの多いタバコの問題ですが、実際の問題は教育、行政、産業、司法、立法など多領域に広がり、解決のためには看護、福祉、心理、法律、政治、経済など多様な専門家間の連携と協働が必要です。神奈川県では、2010年に公共施設における受動喫煙防止条例が施行されましたが、その折りにも日本禁煙学会をはじめ多数の団体の連携と協働が、成立に必要な推進力でした。本総会ではさらなる連携と協働の可能性に焦点を当て、禁煙推進の未来像を議論していくことを目的とします。

代替でないハイブリッド開催

オンラインあるいはハイブリッドでの学術総会開催は、本学会を含め一般的に会場開催を代替する“次善の手段”と見なされていましたが、実際には会場開催にない利点も多く、コロナ禍収束後も一定の割合で残っていくと考えられています。私自身、この3年弱の間、国内・国外のさまざまなオンライン学術総会に参加し、オンラインの利点を活かした開催に接してきたところです。本学術総会では、

第17回
日本禁煙学会学術総会

The 17th Annual Meeting of the Japan Society for Tobacco Control

テーマ
禁煙推進の連携と協働

大会長 菊岡 正和
(公益社団法人 神奈川県医師会 会長)

実行委員長 加濃 正人
(一般社団法人 日本禁煙学会 理事/
禁煙・受動喫煙防止活動を推進する神奈川会議 会長)

日時(予定)
2023年10月28日(土)～11月12日(日)

事前オンデマンド配信 10月28日(土)～11月12日(日)

当日オンラインディスカッション 11月11日(土)・12日(日)

開催方式
WEB主体の
ハイブリッド開催

運営事務局 株式会社メディセオ 学会支援部 TEL 03-3517-5519 / FAX 03-3517-5186
E-mail: 011008@ishitani@mediceo-gp.com
主催 一般社団法人 日本禁煙学会
共催 禁煙・受動喫煙防止活動を推進する神奈川会議、公益社団法人 神奈川県医師会(予定)

単なる会場開催の代替ではなく、オンライン開催ならではの新たな機軸を積極的に取り入れ、会場開催に勝る内容の学術総会を目指していきたいと思っています。

その一例が、事前オンデマンド発表と当日オンラインディスカッションです。一般的に会場開催では、時間の制約もあり発表内容について十分なディスカッションを行うことが困難です。本開催においては、10月28日からの16日間、各種発表・講演を原則としてオンデマンドビデオ配信し、最終2日間(11月11日・12日)にそれらのディスカッションを集中的に行います。なお、一部のセミナー、ワークショップは、最終2日間の時間内にリアルタイムで実施されます。

また、最終2日間のオンライン会場内には、ディスカッションやセミナー等の会場だけでなく、参加